



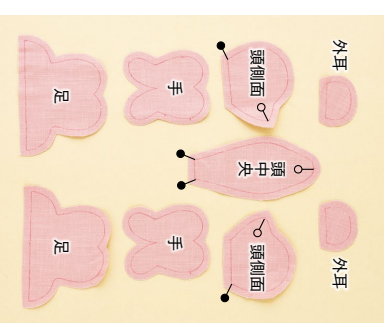
一緒に
癒やされハアを
作りましょう！

※作品は全て
手縫いで作っています。
※わかりやすいよう、糸の色を載せています。

材料 外耳、頭側面・頭中央・手・足30×35cm、内耳・胴・足底35×20cm、スタイ2種各10×5.5cm、0.5cm幅レーズ15cm、8番刺しゅう糸、0.5cm径ビーズ2個、モチーフレーズ、好みの飾り、わた。

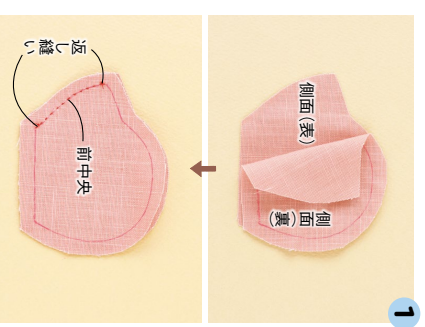


1. 布を裁ちます



☆縫い代は1cmつける

2. 頭を作ります



側面2枚を中表に合わせて(写真上)、前中央を印から印まで縫う(写真下)。縫い代と縫い終わりは返し縫いをする。



わたを詰める。頭に詰めるわたは写真くらいの量。割り箸など細長く、先がとがっていない棒があると、細かい部分までしっかりと詰められる。

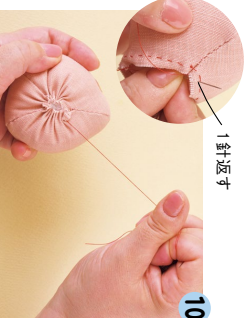


鼻先に
最初に詰める

鼻先から詰める。出っばっている部分からわたを入れて、きれいな形が出るように棒できゅうきゅう押しながら詰め、縫って全体にしっかりと詰める。

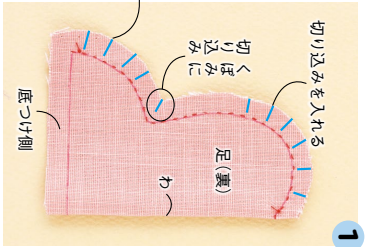


つけ側の縫い代をぐるりと1周ぐし縫いする。糸は切らない。



ぐし縫いした糸を引き絞る。最後に1針返し縫いをして(円写真)玉どめをする。1針返し縫いをする、引き絞った糸が緩まない。

4. 足を作ります



足を中表に二つ折りにし、底つけ側を残して縫う。くぼみとカーブに切り込みを入れて表に返す。



わたをしつかりと詰めて、底つけ側の縫い代をぐるりとぐし縫いし、糸を引き絞って玉どめをする。

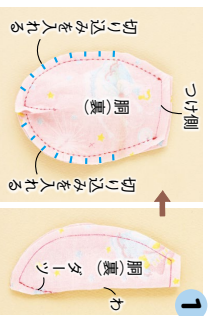


足底の縫い代をぐし縫いする。型紙を厚紙で作し、でき上がり線に合わせて型紙を重ね、ぐし縫いした糸を引き絞り、縫い代を折る。いったん糸を緩めて型紙を抜き、フイロツをにかけて形を整える。



②と③を外表に合わせてまつる。2個作る。

5. 胴を作ります



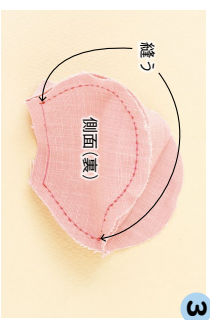
中表に二つ折りにし、ターツを縫う(写真右)。2枚作る。2枚を中表に合わせて、つけ側を残して縫い、カーブの縫い代に切り込みを入れて表に返す。



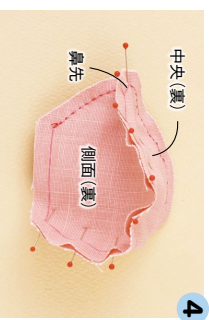
わたをしつかりと詰めて、つけ側の縫い代をぐるりとぐし縫いし、糸を引き絞って玉どめをする。



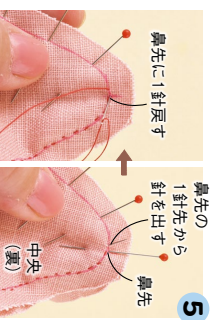
①の1枚と中央の合い印を中表に合わせてまち針を打つ。ここは立体的に縫い合わせる部分で、縫いにくいので、写真のように細かくまち針を打つのがコツ。側面を見ながら縫うのでまち針も側面から打つが、写真は布の重なりがわかりやすいよう、中央から見た状態。



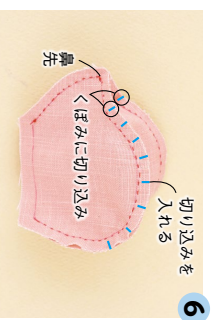
でき上がり線に沿って印から印まで縫う。



中央のもう1辺と、もう1枚の側面を中表に合わせてまち針を打つ。

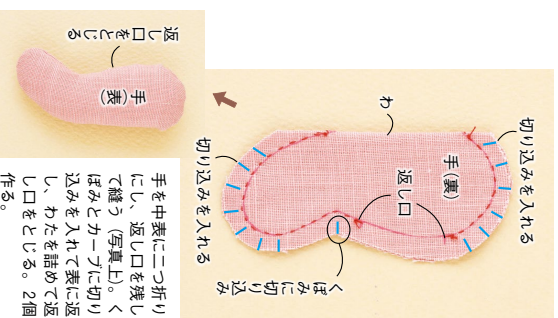


3枚の鼻先がきちんと合っていることを確認してから縫い始める。鼻先の1針先から針を出す(写真右)。いったん鼻先に1針戻ってから、縫い進める(写真左)。



③と同様に縫う。○で囲んだくぼみの部分と、頭の上のカーブの縫い代に切り込みを入れる。

3. 手を作ります



手を中表に二つ折りにし、返し口を残して縫う(写真上)。くぼみとカーブに切り込みを入れて表に返し、わたを詰めて返し口をとじる。



糸を引き絞る

10. 仕上げます

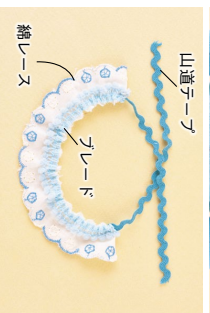


スカートは2枚を中表に合わせて、返し口を残して縫い、表に返して返し口をとじる。好みの飾りを縁につけて、両端にレースをつける(写真上)。手足を縫いつけた糸が隠れるように、モチーフレースを貼り、耳に好みの飾りをつける。

完成!



パンツも同じ作り方で作れますよ!



パンツも基本はペアと同じ作り方。目まわりはペアの4-③と同様に作り、頭にまつ縫いつけ、両端に山道テープをつけて、後ろで襟結びをしている。

9. 手足をつけます



ぬいぐるみ専用の長い針を用意する。胴の脇に両手を重ねて持ち、両手間の長さより長い針を選ぶ。



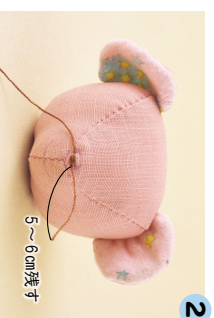
胴の脇から針を入れる。反対の脇に手を重ねて、手の上部から針を出す。



針を出した位置から0.2cm離れた位置に針を入れ(写真上)、反対の脇に重ねた手から針を出す。



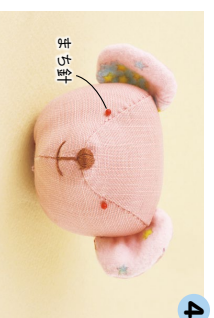
③と同様に0.2cm離れた位置に針を入れ、胴の背中側のはぎ目から針を出し、玉どめをする。再びはぎ目に針を戻して玉どめの玉を中に入れ込む。



刺しゅう糸は玉どめせず、端を5~6cm残した状態で数針サテンステッチを6~8cmほどで刺し始めの糸端を切り、そのまま鼻をサテンステッチで埋める。



縫って鼻の下と口をバックステッチで刺す。



目をつける。頭側面と頭中央のはぎ目にまち針を刺してつけ位置を決める。上のほうにつけるか、下のほうにつけるかでイメージが変わるので、好みの位置につける。



糸を2本どりにし、つけ側から針を入れてまち針をつけた位置から出す。ピーズを通してまた針をつけ側から出し、強く引く。糸の引き具合で表情が変わるので、好みの引き具合にする。そのまま反対側のまち針の位置に針を出し、もう1個のピーズも同様につける。糸はつけ側のきわで玉どめをする(円写真)。

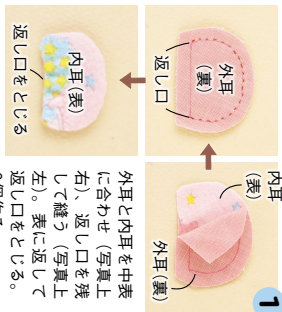
8. 頭と胸をつけます



頭と胸の前中央のはぎ目を合わせてはぎ目を合わせ、6-③と同じ要領でまっすぐに刺す(糸は2本どりに)。



6. 耳を作っていきます



外耳と内耳を中表に合わせて(写真上右)、返し口を残して縫う(写真上左)。表に返して返し口をとじる。2個作る。



耳を左右対称になるようバランスをみて頭にまち針で仮どめし、つけ位置を決める。



頭後ろ面のはぎ目から針を入れ、外耳と内耳のはぎ目のきわから針を出す(写真上)。そのまま外耳と頭を交互にすくって、耳を頭にまつる(写真中)。端までまつれたら内耳側も同様にまつる(写真下)。



1周まったら外耳側で玉どめをする。玉どめをした糸が出ている穴に針を入れ、少し離れた所から針を出して強く引き、玉を中に入れ込む。もう1個も同様につける。

7. 顔を作ります



鼻と口の刺しゅう位置の印をつける。

癒やされベア

